

記者会見資料

平成28年8月5日（金）

教育委員会学校教育課

担当：谷山（内線111）

「海洋教育促進研究拠点」としての連携協定を締結

－ 東京大学との連携による海洋教育の推進をさらに強化する取組み －

- 「海洋教育」は、海と人との共生を実現させるために、海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用する学習を推進します。
- 各学校や地域で展開されてきた海に関する学習活動を、「海洋教育」の視点で仕立て直し、「海と生きる」気仙沼市の子どもたちが、海を素材として、地域のよさやそこに生きる人々の智慧に学ぶ場を作っていきたいと考えています。
- 気仙沼市教育委員会は、平成26年8月に東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターと「海洋教育促進拠点」として連携協定を締結しています。研究指定校や教育研究員への指導・助言を始め、海洋教育の普及推進に支援していただいています。
- 今回の協定は、東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターが、全国5カ所程度に「海洋教育促進研究拠点」を新たに設けるもので、これまで以上に海洋教育の推進・連携が深まることとなります。「海と生きる」気仙沼市の子どもたちの学びが、さらに充実・発展していくことが期待できます。
- 連携協定の締結式は、8月8日（月）午後3時より気仙沼中央公民館3Fで行います。

1 日程

【協定締結式】

- ①日 時：平成28年8月8日（月） 午後3時00分～午後3時30分
- ②会 場：気仙沼中央公民館 第2～4会議室（3階）
- ③出席者：気仙沼市教育委員会、東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター、東京海洋大学三陸サテライト、気仙沼市・宮城教育大学連携センター、気仙沼市立学校長会、平成28年度海洋教育推進事業実践校 37名

【協定記念講話】

- ①日 時：平成28年8月8日（月） 午後3時40分～午後4時30分
- ②会 場：気仙沼中央公民館 第2～4会議室（3階）
- ③講演者：東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター
特任教授 日置光久 氏（元文部科学省初等中等教育局視学官）
演題「 未来を拓く海洋教育 ～海と生きる気仙沼から～」

2 締結の目的

本市教育委員会と東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターとが、相互に緊密な連携協力を行い、海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用するための海洋教育の促進と研究を目的とし、本協定を締結する。

3 予想される取り組み

- (1) 幼稚園・小学校・中学校における海洋教育のカリキュラムの共同開発
 - ① 教科及び総合的な学習の時間を中心としたカリキュラムの開発
 - ② 幼児教育における海洋教育カリキュラムの開発
- (2) 海洋教育推進に関する実践的研究
 - ① ESDを理念とした海洋教育の展開についての研究
 - ② 海辺以外での海洋教育の展開についての研究
- (3) 海洋教育の促進に寄与する取り組み
 - ① 11月25日気仙沼市で「海洋教育こどもサミット in 東北」を共同開催
 - ② 指導者研修会の開催，派遣・交流の促進
 - ③ 海洋教育関連団体との連携・交流の促進
 - ④ 研究報告書の作成・配布

【平成28年度 気仙沼市海洋教育推進事業実践校】

| | | | | |
|-----|-------|--------|-------|-------|
| 幼稚園 | 1園 | | | |
| | 唐桑幼稚園 | | | |
| 小学校 | 7校 | | | |
| | 唐桑小学校 | 小原木小学校 | 大島小学校 | 面瀬小学校 |
| | 階上小学校 | 中井小学校 | 小泉小学校 | |
| 中学校 | 3校 | | | |
| | 唐桑中学校 | 大島中学校 | 大谷中学校 | |

【海洋教育こどもサミット in 東北 11月25日（金） 参加予定校】

会場：気仙沼市立面瀬小学校

| |
|-------------------------------------|
| 岩手県洋野町（小学校8校 中学校2校） |
| 岩手県立種市高等学校 |
| 宮城県気仙沼高等学校 宮城県気仙沼向洋高等学校 |
| 気仙沼市立海洋教育推進事業実践校（幼稚園1園 小学校7校 中学校3校） |